

魚沼市小学校教育研究研国語部会の活動

国語部長 渡邊 芳久

1 第1回国語部会【4月21日（木） 於：堀之内中学校】

- ◇ 年間活動計画の立案
 - ・新教育課程伝達講習会の実施
 - ・教科書教材研究の実施
 - ・魚沼市学習指導センター特別研修講座への参加

2 第2回国語部会【8月23日（火） 於：井口小学校】

- ◇ 新教育課程伝達講習会
 - ・魚沼市立広神東小学校 根津江美子 教諭より、以下の観点から伝達講習を受け、質疑を通して、新教育課程国語科に対する理解を深めた。
 - 学習評価の在り方（評価規準作成のために）
 - ・内容のまとまりごとの評価基準に盛り込むべき事項について
 - ・評価規準の設定例について
 - 言語活動の充実に関して（言語活動の充実に関する指導事例集を基に）
 - ・言語活動は、知的活動（論理や思考）の基盤であることについて
 - ・言語活動は、コミュニケーションや感性・情緒の基盤であることについて
- ◇ 教科書教材研究
 - ・低、中、高学年部の3グループに分かれ、2学期以降の実践について、次の観点で教材研究を進めた。
 - 言語活動の工夫について
 - 学びの手引きの重点内容の取り扱いについて

3 魚沼市学習指導センター特別研修講座【10月13日（木） 於：井口小学校】

- ◇ 筑波大学附属小学校教諭 青山由紀 様による示範授業と講演会に参加し研修を深めた。

- ・示範授業（対象学級は小3）について
 - 「だって だつての おばあさん」（光村1下）を学習材に、「アルマシオンの手法」「対比の読み」を活用しながら、最後に題名の意味を理解させる授業であった。



文学的文章の発達段階の応じた学習のねらいについて、授業を通して学ぶことができた。

- ・講演会「『読むこと』の授業づくり」について
 - 示範授業をもとにした「授業をつくる5つの要素」「言語活動の分類」「授業づくりのポイント」などが講演の柱であった。



子どもにつけたい力に適した学習活動を仕組み、授業の中でそれを活用する場を保障していくことの大切さなど、これからの各校での授業改善につながる講演会であった。